

# 日本共産党 清川まなみ は提案します

4月23日  
区政の選択



## 1、医療を支え、安心の老後を

母の医療費や特養入所など、介護は私がいま直面している問題です。安心して医療を受け老後を迎えることは、私が区政に挑む原点です。

- ★介護保険料・利用料の負担軽減
- ★年金で入れる特養ホームに



## 2、思いきった子育て支援

### ★3つのゼロの実現

「子育てへの経済的不安を何とか減らしてほしい」との切実な声を多くいただきます。私はその願いにこたえるため、「3つのゼロ」実現に全力をあげます。(裏面もご覧ください)

- ①学校給食費をゼロに
- ②入院給食費をゼロに
- ③子どもの国保料負担をゼロに

### ★子どもの遊び場の増設



## 3、住民参加のまちづくりを

私も30数年前に、再開発事業に関わりました。その時にまちづくりは住民と合意で進める事ことの大切さを知りました。

- ①まちづくりは計画段階から、住民参加を
- ②再開発事業に説明会と公聴会を義務付ける「千代田ルール」の確立
- ★街路樹を生かしたみどりのまちづくりを

## 4、誰もが大切にされる区政に

- ★避難所やまちづくりの協議会など、意思決定の場に女性を増やす
- ★障害者グループホームの増設



「千代田区ですと暮らしたい!!」  
その声に応え、全力で頑張ります。  
誰もが、安心して子育てができる、  
安心して歳をとっていきける。そんな千代田区をめざして区政に挑戦します。

### プロフィール

1964年荒川区生まれ●桜丘女子高校(現・桜丘中学・高校)商業科、装道礼法きもの学院教授科卒●太陽信用金庫(現・城北信用金庫)勤務●神田神保町で飲食店「カラベラ小劇場」を経営、着付講師●趣味は茶道(表千家)●資格:きものコンサルタント1級、調理師免許 ●神田神保町1丁目在住

### 財源はあります

千代田区では小・中学校の学校給食無償化は2億5千万円あればできます。区が使い残した予算は17億円(21年度)。貯金は約1000億円もあります。財源は十分あります。

# 大軍拡・大增税 NO! 岸田政権退場の審判を

自民党・公明党の岸田政権は、5年間で43兆円もの軍事費増を計画。他国の領土の奥深くまで攻め込むミサイルの導入のためです。財源に年金や医療のための積立金を流用し、庶民増税もねらっています。維新の会、国民民主党も軍拡推進の立場です。

この1年の増額分の5兆円があれば、全国民の1年間の医療費窓口負担分をゼロにできます。

岸田政権に正面から立ち向かう日本共産党の3人を区政の場に送り、都心の千代田から「岸田政権退場」の審判を下しましょう。

困ったことはお気軽にご相談下さい

TEL 090-1255-6684  
メール holacalaca35@gmail.com  
HP <https://www3.jcp-tokyo.net/kiyokawa/>



@kiyokawamanami



kiyokawa\_manami



区民新聞

2023年4月号外

日本共産党千代田地区委員会の見解を紹介します ●発行千代田区民新聞社 千代田区神田須田町1-30-1-101

赤ちゃんからお年よりまで  
もっとうややくしく住みよい千代田区に